

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
眞瀬 智彦	救急・災害医学講座	教授	博士（医学）	災害医学 脳神経外科学	①厚生労働科学研究費助成金（地域医療基盤開発推進研究事業）「東日本大震災の課題からみた今後の災害医療体制のあり方に関する研究」（代表研究者小井土雄一） 岩手県における防ぎえた災害死、病院被災状況、急性期災害医療対応に関する研究 2014年、2015年 ②東日本大震災・津波を経験して—今後の備え—/日本臨床内科医学会誌, 30（1）：74-78（2015） ③厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）「地震、津波、洪水、土砂災害、噴火災害等の各災害に対応したBCP及び病院避難計画策定に関する研究」（研究代表者 本間正人）岩手県におけるBCPや病院避難計画盛り込むべき事例研究 2016年、2017年 ④ケースごとの準備・対策・対応 ラグビーワールドカップ2019, 救急医学, 43（13）：1718-1722（2019） ⑤眞瀬智彦：地震だけじゃない自然災害2土砂災害, これだけ！DMAT丸わかり超ガイド（阿南英明：編）, 中外医学社, 229-233（2021）
山田 裕彦	救急・災害医学講座	准教授	博士（医学）	救急医学 外科学一般	①ドクターヘリによる複数傷病者対応に関する問題点/第49回日本救急医学会総会・学術集会(2021) ②マンション火災による複数傷病者受け入れ事例/第13回アジア環太平洋熱傷学会・第47回日本熱傷学会総会・学術集会(2021) ③ドクターヘリで対応した農機具による外傷の検討/第48回日本救急医学会総会・学術集会(2020) ④岩手県におけるドクターヘリの課題/第47回日本救急医学会総会・学術集会(2019) ⑤2006年以降の熱傷患者の動向/第45回日本熱傷学会総会学術集会(2019)
藤田 友嗣	救急・災害医学講座	講師	博士（薬学）	環境・衛生系薬学	①A case report of a difficult diagnosis of caffeine intoxication./18th Scientific Congress of The Asia Pacific Association of Medical Toxicology (2019) ②動物用殺菌消毒剤パコマ®有効成分（陽イオン海面活性剤）の体内動態に関する検討/第44回日本中毒学会総会・学術集会(2022) ③界面活性剤による中毒に関して/第35回日本中毒学会東日本地方会(2022) ④化学物質および自然毒による中毒-toxicokineticsを中心に-/第35回東北救急医学会総会・学術集会(2021) ⑤見逃されていたカフェイン中毒の1例/第33回日本中毒学会東日本地方会(2019) ⑥文部科学省科学研究費補助金「身近に潜む脅威「界面活性剤」～陽イオン界面活性剤中毒の科学的解明～」(2020-2022)
星川 浩一	救急・災害医学講座	講師	博士（医学）	救急医学 外科学一般 内科学一般	①大腿深部に自動車部品（コネクタの一部）が遺残した杵創の1例/第49回日本救急医学会総会・学術集会(2021) ②ウナギ摂取後のアナフィラキシーショックにドクターヘリが出動した1例/日本航空医療学会雑誌, 21(2):27-31(2020) ③Polymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion 施行時に肺血管外水分係数を検討した敗血症性acute respiratory distress syndromeの1/エンドトキシン血症救命治療研究会誌, 24(1):272-278 (2020) ④筋肉痛、腰痛と頸部通を主訴に来院した未治療甲状腺機能亢進症の1症例/日本病院総合診療医学会雑誌, 15(5):462-4(2019) ⑤若年男性に発症した間欠的腹痛を呈する非外傷性腹直筋血腫の1例/第47回日本救急医学会総会・学術集会(2019)

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
菅 重典	救急・災害医学講座	特任講師	博士（医学）	救急医学 整形外科	①発症早期から継続してtumor necrosis factor α と interleukin 8を測定した敗血症性ショックにacute respiratory distress syndromeを併発した1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):229-234 (2020) ②敗血症患者の難治性発作性辛抱細動による血行動態不良に対しランジオロールとアミダロンの併用が著効した1例/第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021) ③ガス産生性腸腰筋膿瘍および可能性脊椎炎に対し局所高濃度抗菌薬投与を施行した敗血症/第48回日本救急医学会総会・学術集会(2020) ④NPWTを含めた集学的治療により救命・救肢しえた右上肢劇症型溶連菌感染症の1例/第68回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第66回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会(2019) ⑤骨盤輪骨折に対する脊椎インストゥルメントを用いた低侵襲固定の工夫/第116回東北整形災害外科学会 (2019)
秋丸 理世	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 整形外科	①行政と行う重症COVID-19救命戦略～Rapid response systemとCritical Care Transport～/第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021) ②水道水を介しての感染が疑われたMycobacterium abscessus感染症と当院における対策/第95回日本感染症学会学術講演会/第69回日本化学療法学会総会(2021) ③Acute respiratory distress syndromeを併発した敗血症性ショック症例に対するPolymyxin B immobilized fiber column direct hemoperfusion施行時のinterleukin 18の経時的推移/第24回エンドトキシン血症救命治療研究会(2020) ④polymyxin-B immobilized fiber-direct hemoperfusion施行時にトロンボモジュリンと好中球エラストラーゼを継続して検討した敗血症性disseminated intravascular coagulation症例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌/22(1):239-45 (2018)
児玉 善之	救急・災害医学講座	助教	学士	救急医学 麻酔学	①ショックを伴わない敗血症に合併したacute respiratory distress syndromeに対しPolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusionが奏功した1例/ エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):235-240 (2020) ②Use of Direct Hemoperfusion with Polymyxin B-Immobilized Fiber for the Treatment of Septic Shock Complicated with Lemierre Syndrome Caused by Fusobacterium necrophorum/Case Reports in Critical Care/5740503 (2019) ③敗血症ショックに対するpolymyxin B immobilized fiber-direct hemoperfusion施行時のinterleukin 8と好中球エラストラーゼの検討/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.23(1):171-8(2019) ④灯油に起因した化学性肺炎による重症呼吸不全に肺嚢胞、気胸、肺膿瘍を続発するも保存的治療で救命しえた1例/第45回日本集中治療医学会学術集会 (2018) ⑤Fusobacterium necrophorum感染症の1例/第46回日本救急医学会総会・学術集会(2018)
佐藤 寿穂	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	消化器外科学 救急医学	①Regulating migration of esophageal stents - management using a Sengstaken-Blakemore tube: A case report and review of literature./World J Gastroenterol./24(28):3192-7 (2018) ②敗血症性ショックから心肺停止を来した大腸穿孔症例に対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion施行時に継続して炎症性サイトカインを検討した1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.24(1):279-85(2020) ③絞扼性腸閉塞に対する診断と治療/第55回日本腹部救急医学会総会 (2019) ④上部消化管穿孔に対する治療の現状/第54回日本腹部救急医学会総会 (2018)
佐藤 正幸	救急・災害医学講座	助教	博士（医学）	救急医学 循環器内科学	①敗血症ショックに対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion 施行時の炎症性サイトカインと抗炎症性サイトカインの経時的推移の検討. エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):294-302 (2020) ②von Recklinghausen病に合併した左頸横動脈破綻の1例/第48回日本救急医学会総会・学術集会(2020) ③ヨード造影剤により発症したKounis症候群の1例/第47回日本救急医学会総会・学術集会 (2019)

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
藤原 弘之	救急・災害医学講座	助教	学士	災害医学	①通信インフラが破壊された状況における2次医療圏内の医療情報収集方法の検討/日本集団災害医学会誌, 21:31-36 (2016) ②Japanese training course of medical logistics for disasters -The large scale training course of logistics in the Great East Japan Earthquake stricken area-/Asia Pacific Conference on Disaster Medicine(2018) ③平成30年7月豪雨(西日本豪雨)、岡山県南西部保健医療圏における災害医療対応/消防防災の科学, No.136:33-37 (2019) ④災害におけるロジスティクス/日本医師会雑誌.災害医療2020大規模イベント,テロ対応を含めて, 第149巻・特別号(1):78-79(2020) ⑤藤原弘之:情報ツール〔無線機・衛星携帯電話・EMIS〕, これだけ!DMAT丸わかり超ガイド(阿南英明:編), 中外医学社, 31-49 (2021)
富永 綾	救急・災害医学講座	助教	博士(医科学) 修士(薬学)	災害医学 薬毒物分析	①東日本大震災における山形県医療支援活動での処方薬の検討/日本病院薬剤師会雑誌 48:445-448(2012) ②国立大学病院の災害対応体制/日本病院薬剤師会東北ブロック第7回学術大会(2017) ③血液透析で治療したバルプロ酸大量内服の1症例/中毒研究 27:45-46(2014) ④アセチルサリチル酸中毒における血清中濃度の推移/中毒研究 26:314-315(2013) ⑤大量内服後3日以上経過して搬送されたフェノバルビタール急性中毒の1例/中毒研究 26:61-63(2013)
森野 豪太	救急・災害医学講座	助教(任期待)	医学(博士)	救急医学 整形外科	①ドレナージ困難な鎖骨周囲膿瘍の感染制御にISAP(intra-soft tissue antibiotics perfusion)が奏功した1例/第35回東北救急医学会総会・学術集会(2021) ②頸椎化膿性脊椎炎に対して筋間アプローチを用いて後方固定を施行した1例/第118回東北整形災害外科学会(2021) ③Antibody-mediated soluble CD14 stabilization prevents agitation-induced increases in presepsin levels in blood component specimens./BioTechniques.70(3):10.2144/btn-2020-0136 (2020) ④High mobility group box 1を継続して検討した敗血症性acute respiratory distress syndromeの1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):266-271 (2020)
下山 賢	救急・災害医学講座	助教(任期待)	医学(博士)	救急医学 整形外科	①Basic verification of β -D Glucan in leukocyte-rich plasma for the diagnosis of deep mycosis/Infection & Chemotherapy.53(1):75-83(2021) ②Polymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusionを通して実感した敗血症性acute respiratory distress syndromeにおけるII型phospholipase A2の意義/エンドトキシン血症救命治療研究会誌. 24(1):247-252 (2020) ③頸椎化膿性脊椎炎に対して筋間アプローチを用いて後方固定を施行した1例/第70回東日本整形災害外科学会(2021) ④下腿開放骨折抗酸菌感染症に対して骨短縮-延長術の施行した一例/第70回東日本整形災害外科学会(2021)
横藤 壽	救急・災害医学講座	助教(任期待)	医学(博士)	救急医学 整形外科	①敗血症性acute respiratory distress syndrome に対するpolymyxin B-immobilized fiber column direct hemoperfusion 施行時にmatrix metalloproteinase-1を継続して検討した1例/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.24(1):259-65(2020) ②白血球数減少を伴った敗血症性ショック症例に対するPolymyxin-B immobilized fiber-direct hemoperfusion施行時のgranulocyte colony stimulating factorの経時的推移/エンドトキシン血症救命治療研究会誌.23(1):197-202(2019) ③岩手医科大学高度救命救急センターで治療した有機リン中毒62症例の検討/第35回日本中毒学会東日本地方会(2022) ④当院におけるCORTRAC*2を用いたElectromagnetic-Guide法でのEDチューブの幽門後挿入例の検討/第35回東北救急医学会総会・学術集会(2021)

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
高橋 学	岩手県高度救命救急センター	准教授	博士（医学）	救急医学 整形外科	①Auto-brewery syndrome caused by oral fungi and periodontal disease bacteria/Acute Medicine & Surgery.8(1):e652(2021) ②A dextran-based warming method for preparing leukocyte-rich plasma and its clinical application for endotoxin assay/Bio Techniques.68(6)(2020) ③Endotoxin contamination of single-use sterile surgical gloves/Fture Microbiology. 10.2217/fmb-2020-0153 (2020) ④The study of usefulness of low-dose IgG for patients with septic dissminated intravascular coagulation. Biomarkers in Medicine. 10.2217/bmm-2020-0204(2020) ⑤Course of matrix metalloproteinase-1 and pulmonary oxygenation in acute respiratory distress syndrome couesd by oral ingestion of large doses of oxadiazon/butachlor emulsion: a case report. /Acute Medicine & Surgery. https://doi.org/10.1002/ams2.552 (2020)
藤野 靖久	岩手県高度救命救急センター	特任准教授	博士（医学）	救急医学 消化器内科学	①有毒アルコール（メタノール・エチレングリコール）中毒/今日の治療指針2022年版(2022) ②パラコート・ジクワット中毒/今日の治療指針2021年版(2021) ③中毒症状が遷延した有機リン中/中毒研究. 34:53-57 (2021) ④当科で治療したグリホサート製剤中毒8例の検討/第43回日本中毒学会総会・学術集会(2021) ⑤病院前除染により二次被害を防止できた塩素ガス吸入による自殺未遂の1例/第35回東北救急医学会総会・学術集会(2021)
小鹿 雅博	岩手県高度救命救急センター	講師	博士（医学）	消化器外科学	①屋成信吾：胃石の胸腔穿破を伴った食堂破裂の1例/第47回日本外科系連合学会学術集会(2022) ②鈴木泰：岩手県高度救命救急センターの敗血症治療/第32回日本外科感染症学会総会学術集会(2019) ③佐々木秀作：絞扼性腸閉塞に対する診断と管理/第54回日本腹部救急医学会総会(2018)
小守林 靖一	岩手県高度救命救急センター	講師	博士（医学）	脳神経外科学	①ラグビー競技での死亡例について/第36回東北救急医学会総会・学術集会(2022) ②開放性頭蓋骨陥没骨折をはじめとする多発外傷の一例/第36回日本外傷学会総会・学術集会(2022) ③経眼窩穿通性頭部外傷の一例/第35回日本外傷学会総会・学術集会(2021) ④セカンドインパクト症候群が考えられたラグビー競技での一例/第60回日本脳神経外科学会東北支部学術集会(2021) ⑤文部科学省科学研究費補助金「脳内出血における大脳皮質神経受容体結合能およびアミノ酸代謝の変化と嚔下障害の関連」(2019-2022)

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
加藤 陽一郎	岩手県高度救命救急センター	講師	博士（医学）	泌尿器科学	①Yoichiro,K., Daiki,I., Daichi,K., Misato,T., Seiko,K., Akito,I., Daichi,T., Tomohiko,M., Shigekatsu,M., Renpei,K., Mitsugu,K., Ryo,T., Jun,S, Wataru,O.: Dysuria therapeutic agents as an independent prognostic factor for the primary recurrence of non-muscle invasive bladder cancer: a propensity score matching study / J Int Med Res. Aug;49(8) (2021) ②Yoichiro,K., Renpei,K., Misato,T., Daiki,I., Mitsutaka,O., Tomohiko,M., Mitsugu,K., Ryo ,T., Shigeaki,B., Toshimoto,K., Koki,O., Jun,S., So,O., Akira,S.,Wataru,O.:Single-stage laparoscopic surgery for bilateral organ tumors using a transumbilical approach with a zigzag incision: a report of two cases / BMC Urol. 18:28(2018) ③Yoichiro,K., *Hitoshi,Z., Ryo,T., Tomohiko,M., Renpei,K., Mitsugu,K., Kazuhiro,I., *Noriyuki Y., *Toyomasa,K., Tamotsu,S., Tomoaki,F., *Yusuke,N., Wataru,O.:A prospective study to examine the accuracies and efficacies of prediction systems for response to neoadjuvant chemotherapy for muscle invasive bladder cancer / Oncology Letters.August(2018) ④文部科学省科学研究費補助金「残尿が筋層非浸油性膀胱癌の再発に及ぼす生理生科学的探索」(2018-2019) ⑤文部科学省化学研究費補助金「筋層非浸油性膀胱癌におけるBCG膀胱注入療法感受性プロファイル探索研究」(2020-2024)
丹田 実	岩手県高度救命救急センター	助教	学士	呼吸器内科学	①寺山茉莉：新たな白血球分離法を用いた新規血漿エンドトキシン測定法の開発/第49回日本救急医学会総会・学術集会(2021) ②小豆嶋正晴：糖尿病性ケトアシドーシスに縦隔気腫・脊柱管内硬膜外気腫を合併した2型糖尿病の1例/第36回日本救命医療学会総会・学術集会(2021)
鈴木 利央登	岩手県高度救命救急センター	助教	医学（博士）	呼吸器内科学	①Lemierre's syndrome with isolated external jugular vein thrombosis caused by Streptococcus intermedius/ID Cases.28:e01495(2022) ②Severe leptospirosis infection in a non-epidemic area/ID Cases.26:e01345(2021) ③生体腎移植患者に発症し集中治療を要したNocardia farcinicalによる播種性ノカルジア症の1例／岩手医学雑誌.72(1):31-7(2020) ④治療抵抗性統合失調症患者に発症したクロザピンによる薬剤性肺障害の1例/第45回日本呼吸器内視鏡学会学術集会(2022) ⑤非流行地域である岩手県で感染した重症型レプトスピラ症(Weil病)の1例/第48回日本集中治療医学会学術集会(2021)

救急・災害医学講座

氏名	所属	職名	取得学位	専門分野	主な論文・著作・業績
田林 東	岩手県高度救命救急センター	助教	学士	心臓血管外科学 外科学一般	①Azuma Tabayashi, Yuki Imamura, Daiki Saito, Takuya Goto, Junichi Tsuboi, Junichi Koizumi, and Hajime Kin : Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm Repair Using Open Proximal Anastomosis Under Deep Hypothermic Circulatory Arrest. Ann Vasc Surg (2021) ②Azuma Tabayashi, Takeshi Kamada, Akihiko Abiko, Ryoichi Tanaka and Hajime Kin : Chronic contained rupture of abdominal aortic aneurysm complicated with aortic occlusion: a case report. Surgical Case Reports (2019) ③田林 東, 金 一, 中島隆之, 鎌田 武, 小泉淳一, 熊谷和也 : 人工股関節全置換術後、骨セメントにより総大腿動脈仮性瘤を合併した1例 : 日本血外科学会雑誌, 27巻2号73-75 (2018) ④田林 東, 大山翔吾, 萩原敬之, 近藤良一, 熊谷和也, 坪井潤一, 小泉淳一, 鎌田 武, 向井田昌之, 猪飼秋夫, 岡林 均 : A型急性大動脈解離の術後低O2血症に対する一酸化窒素吸入の有効性について. 第45回日本血管外科学会学術総会 (2017) ⑤田林 東, 大山翔吾, 萩原敬之, 近藤良一, 熊谷和也, 坪井潤一, 小泉淳一, 鎌田 武, 向井田昌之, 猪飼秋夫, 岡林 均 : A型急性大動脈解離の術後O2血症に対する一酸化窒素吸入の有効性について. 第45回日本血管外科学会学術総会 (2017)
佐藤 光信	岩手県高度救命救急センター	助教 (任期待)	博士(医学)	神経内科学	①地域住民コフォートにおける認知機能障害と身体的フレイルに関する検討/第62回日本老年医学会総会・学術集会 (2020) ②アルツハイマー病における病期別記憶・保持能力の検討/日本老年医学会雑誌, 56:273-282(2019) ③18F-AV45による脳アミロイドPETを施行したamnesic MCI、AD群の長期経過の検討/第37回日本認知症学会学術集会 (2018)
筒井 章太	岩手県高度救命救急センター	助教 (任期待)	博士 (医学)	脳神経外科学	①Assessment of Heating on Titanium Alloy Cerebral Aneurysm Clips during 7T MRI/AJNR Am J Neuroradiol.43:972-7(2022) ②Quantitative assessment of susceptibility artifacts produced by titanium alloy cerebral aneurysm clips on 7 tesla magnetic resonance images/Journal of Iwate Medical Association.73:215-26(2021) ③頭蓋内外進展型三叉神経鞘腫に対し内視鏡下経鼻的経上顎洞法単独で治療した一例/脳神経外科速報.30:428-33(2020) ④7T MRIにおける チタン製脳動脈瘤クリップのアーチファクトの定量的評価/脳神経外科手術と機器学会(2022)
藤本 健太郎	岩手県高度救命救急センター	助教 (任期待)	博士 (医学)	脳神経外科学	①顕著な動脈硬化性変化を伴ったwide neckな大型未破裂中大脳動脈瘤に対してinterlocking clipping techniqueを用いて流出動脈を温存しつつneck remnantを最小限にし得た1手術例/第62回日本脳神経外科学会東北支部会(2022) ②症状進行頭蓋外内頸動脈解離に対する緊急CAS後に過灌流症候群に伴う脳出血をきたした1例/第49回日本脳卒中の外科学会学術集会(2020) ③第43回日本脳神経CI学会総会 2020年 筆頭演者 慢性脳主幹動脈狭窄・閉塞患者における7T MRI QSMによるアセタゾラマイド投与後の経時的磁化率変化/第43回日本脳神経CI学会総会(2020) ④Placement of interlocking fenestrated clips for a large broad-based middle cerebral artery snurysm with artherosclerosis: Technical case report/Interdisciplinary Neurosurgery.25(2021) ⑤Acetazolamide-loaded dynamic 7T MR quantitative susceptibility mapping in major cerebral artery steno-occlusive disease: Comparison with PET/AJNR Am J Neuroradiol 41:785-91(2020)